

「を経営の力とする

業務効率を上げ、顧客・市場を開拓するため、IT活用は大変有効です。

しかしまだ、自社の経営課題に即してITを活用し、部門の壁を乗り越えて高い効 果を上げている企業は決して多くはありません。「ITを入れてみたけれど思った効 果が得られなかった」と苦い経験をお持ちの経営者もいらっしゃるでしょう。

本研修講座では、ITコーディネータの中小企業支援における経験やノウハウを結 集し、ITを経営の力としていただくための材料や考え方を提供します。

ITには難しいイメージがあるかもしれませんが、協会オリジナルのビジネスゲーム を用いるなど、楽しく学んでいただけます。

学びのポイント

- ITを経営の力とするため に大切な、基本的な考え 方が学べる
- ・自社の経営課題を明確化 し、課題解決のためのIT 導入プロセスがつかめる
- ・経営として情報セキュリ ティにどう向き合うべき かがわかる
- 最新のIT技術について経 営者が押さえるべき知識 や向き合い方がわかる
- ・「ITをいれたものの効果 がない」という失敗を回 避するポイントがわかる

- 本講座のカリキュラム

・基本講座+3つの選択講座で構成されます。

通しで実施することも、それぞれ単独実施すること も可能です。

基本講座:

ビジネスゲームで学ぶ 「ITを経営の力とするポイント」

4h

自社ビジネスモデル変革演習

2.5h

選択講座2・

情報セキュリティガバナンス

2,5h

選択講座3:

最新のIT技術への向き合い方

2.5h

研修内容についての詳細はWebサイトへ

https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/keieisha.html





「ITを経営の力とする」 研修講座

「基本講座」で用いる「ビジネスゲーム」とは?

ある家具製造会社の成長を題材にした、オリジナルの ゲームです(プレイヤーは4~8名)。

慶應義塾大学大学院SDM研究科中野冠教授のご協 力をいただきITコーディネータ協会が開発しました。

ゲームを通じて学べること

投資や施策の判断

プレイヤーは家具製造会社各部門の担当役員です。 会社を健全に成長させ利益を上げるために、どのよう な投資や施策を打てば良いか、経営会議による合議 制で判断していきます。

全体最適で判断する姿勢

経営会議では、自部門の利益にこだわらない全体最 適の視点で判断することが求められます。それが、IT を経営の力としていくうえで欠かすことのできない基 本的な姿勢だからです。



受講した経営者の声

* お名前のアイウエオ順

株式会社ネオマルス 代表取締役 甲斐武彦様

地域未来牽引企業、IT経営力大賞等、受賞



ゲームで始まる研修は大変楽しく、部門間の情報共有の重要性に 改めて気づかされた。各講座は、それぞれよく整理されており、社 員に聞かせたい事例も多くあった。今後益々、IT経営を進めていく べき必要性を感じた。

大東亜窯業株式会社 専務取締役 楓英司様



基本講座では、IT化することへの効果や期待、理解が深まった。IT 化による見える化が実現されれば、最適化や合理化が進むと思っ た。また、講座で示されたIT活用のステップの考え方は大変有用。 選択講座3のRPAは是非活用したい。

会宝産業株式会社 常務取締役 櫻井茂宏様



ビジネスゲームは全体最適を考えるうえでとても有益。幹部社員 にも勧めたい。選択講座1は、経営の見える化の観点で大変有用。 選択講座2は改めてセキュリティへの取組みに対する気づきが多 く、選択講座3の事例は大変参考になった。

ジャパンSDGsアワード副本部長賞等、受賞

武州工業株式会社 代表取締役 林英夫様



基本講座・選択講座1では私のなかで自社の課題を明確にしてい く思考回路が動き出した。選択講座2ではセキュリティに向き合う 経営としてのスタンスの取り方に新たな気づきがあった。選択講座 3では、最新の技術への取組み意欲が具体的に湧いてきた。

株式会社半谷製作所 代表取締役 半谷眞一郎様



ゲームはとても楽しく、投資のタイミングの大切さがよく判る。社 員にも勧めたい。選択講座1は自社のビジネスモデルを知り、変革 したらどう変化するのかを知るうえで有益。選択講座2は胸が痛く なるような話だった。

地域未来牽引企業、攻めのIT経営中小企業百選等、受賞